

No 52

Japan
Handball
Association



- 日本選手権
- 国民体育大会
- ジャパンオープン
- クラブ選手権
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子
- 一般
- 学生
- 高校生
- 高専
- 中学生
- 小学生

ハンドボール

公式記録用紙

チーム A						チーム B								
A 大阪府						B 東京都								
都道府県		市区町		会場		開催日		年 月 日		回戦				
茨城県		常総市		風立水海道二高体育館		名		2019 10 4		2回戦				
前半	A	B	加得点	A	B	加得点	A	B	加得点	A	B			
	8	12	21	23										
7m得点/総数		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数				
0/1		1	2	3	1	2	3	1/4						
22:50		18:02			26:52									
No.	チームA						No.	チームB						
	G	W	Z'	Z''	D	DR		G	W	Z'	Z''	D	DR	
1	我 泉美子						1	木村 百花						
2	西川 千華						2	高橋 弥那						
3	小林 実杜						3	平野 早姫						
4	一ノ宮 萌						4	小宮山 果歩						
5	和田 薫						5	大谷 彩乃						
6	福富 萌由						6	布施 蓮						
7	奥田 りおん						7	伊藤 結衣						
8	川尻 琉永						8	青木 里奈						
9	笠松 もも						9	榎崎 来美						
10	加納 穂伽						10	佐藤 麗						
11	渡口 実志						11	細谷 琳花						
12	吾田 ことみ						12	松本 未咲						
役員A	白鳥 寛子						役員A	須川 文敬						
役員B	市来 未央						役員B	榎本 満里奈						
役員C	坂口 菜奈						役員C	田中 久樹						
役員D	田中 翔子						役員D	松沼 薫英						
A	白鳥 寛子						チーム役員A 署名	須川 文敬						B
特記事項														

レフェリー	矢崎 豊	赤池 博仁	署名	矢崎 豊	赤池 博仁
TD	本田	大塚		本田 直吾	大塚 清彦
JHA オフィシャル	菊田 政行			菊田 政行	

得点(G)、警告(W)、退場(Z)、失格(D)、報告書付失格(DR)特記事項に報告書として内容を入れ

第74回いきいき茨城ゆめ国体2019

試合結果・戦評報告書

競技日	10月4日(金)	試合番号	E-k	回戦	2回戦
種別	少年女子	会場	水海道第二高等学校体育館		
Aチーム名			Bチーム名		
大阪府			東京都		
得点合計	小計		小計	得点合計	
21	8	前半	12	23	
	13	後半	11		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

インターハイ準優勝の白梅学園から成る東京都は②高橋を中心に華麗なパスワークを見せ、大阪府のディフェンスを崩していく。しかし、大阪府GK①戎の好セーブの前になかなか点数が入らない。立ち上がり5分、膠着状態を破り大阪府⑩喜田のカットインにより、大阪府が先制点をものにした。その後も互いにゴールが遠く思えたが前半10分過ぎから試合が動き出し、東京都が速攻で2連取した。流れを取り戻したい大阪府はTOを取ったが、東京都の4-2DFを崩しきれず、逆速攻で2連続失点となり7対11と4点差がついた。その後も大阪府は必死のオフェンスを見せ、速攻をしかけるも得点に恵まれず前半を8対12で折り返した。

後半は、大阪府の2連取により始まり猛追を見せる。大阪府⑩川尻のパスカットからの速攻も決まり、逆転のチャンスに思えたが、東京都は7人攻撃をしかけ、⑤大谷のポストシュート、⑩篠崎の技ありのサイドシュートなどで、追撃を許さない。後半22分、大阪府⑩喜田のカットインにより東京都の退場を誘い、大阪府⑩笠松のポストシュート、⑤和田のステップシュートで2点差まで詰め寄る。必死のディフェンスから速攻をしかけるも東京都の運動量のある4-2DFを最後まで崩しきれず、21対23で東京都が勝利した。

(第74回国民体育大会 少年女子2回戦 大阪府—東京都)



記載者氏名	笠原 梨加
送信日時	月 日 () :
送信者サイン	